

平和でも、暮らしでも、希望がもてる日本に

代表は **日本共産党** とお書き
ください

党をつくって100年
自由と平和。まっすぐ、つらぬく。

日本共産党は、戦前の暗黒政治のもとでも、戦後も日本国憲法のもとで自由と民主主義を発展させるためにたたかってきました。未来についても自由と民主主義を花開かせると綱領で約束しています。

そして、戦前の侵略戦争に反対を貫き、戦後はアメリカや旧ソ連・ロシア、中国の覇権主義とたたかい、平和を追求してきました。

日本共産党は、異常なアメリカいなり、財界・大企業中心の政治をただし、国民多数の合意で、社会変革をすすめます。



物価高騰から生活を守る やさしく強い経済にチェンジ

①家計を応援—消費税5%に緊急減税

円安で大儲けをあげている大企業、資産を増やす富裕層に応分の税金を払ってもらい財源にします。

②賃金が上がる国へ

8年間の「アベノミクス」で増え、内部留保は467兆円に。これに課税した財源で中小企業を支援し、賃金を上げます。最低賃金は時給1500円にします。

③社会保障と教育予算の拡充

●年金削減ストップ、年金の底上げ。●高齢者の医療費2倍化は中止。●大学の学費半分、入学金廃止。給付奨学金の抜本的拡充。●義務教育の学校給食は無償に。

④気候危機を打開

省エネと一体に100%国産の再生エネルギーの普及。原発即時ゼロ、石炭火力から撤退します。

⑤ジェンダー平等の日本へ

●生涯1億円もの差がある男女の賃金格差なくす。
●痴漢・性暴力なくし、選択的夫婦別姓の実現。

「軍事対軍事」は戦争への道 憲法9条をいかす外交で平和を

◆9条改憲=「戦争する国」づくり反対

いま自民党は「敵基地攻撃」を叫び、「指揮統制機能等」も攻撃対象にするといい出しています。全面戦争にのりだすようなことは許しません。

◆くらしをつぶす大軍拡は許しません

自民党は軍事費を今の2倍、11兆円以上に増額する計画。これでは暮らしを押しつぶしてしまいます。

◆東アジアに平和をつくる 「外交ビジョン」を提案

東南アジアを平和と協力の地域につくりかえた東南アジア諸国連合と協力して、米国、日本、中国なども参加した「東アジアサミット」という平和の枠組みを発展させて、東アジアを平和の地域に。

◆「国連憲章守れ」—全世界が団結して ウクライナ侵略をやめさせよう

「核には核で対抗」でいいのでしょうか？

◆日本は核兵器禁止条約に参加を

略歴

1983年生まれ。県立倉敷青陵高校、島根大学教育学部卒。倉敷市立葦高小学校講師、矢掛町立小田小学校、浅口市立鴨方東小学校教諭。倉敷市在住。家族：両親（父は共産党元倉敷市議）、弟



私は、11年間、小学校の教員をしてきました。2015年、安保法制が強行採決された時、「これでは子どもたちの未来を守ることはできない」と、日本共産党の職員になりました。党をつくって100年、反戦平和を貫いてきた日本共産党員として、「教え子を再び戦場に送らない」—私の原点です。

コロナ禍、1000人を超える多くの青年や学生の声を聞いてきました。お金の心配をしないで学べ、正社員が当たり前、8時間働けば普通に暮らせるなど、若者が希望のもてる社会をつくるために全力をあげます。

すみより聡美 さとみ

39歳

日本共産党